

建設コンサルタント業務等に係る入力ミス防止対策に関する有識者委員会(第2回)

議事概要(案)

1. 日 時 令和7年11月6日(木)16:30~18:00

2. 場 所 大手前合同庁舎 5階 3-1共用会議室

3. 出席者 安部 将規委員長、飯塚 敦委員、堀田 昌英委員 (敬称略)

4. 議 事

(1) 再発防止策(案)について

(2) 近畿地方整備局における建設コンサルタント業務等の成績評定点の入力ミス事案に関する報告書(案)について

(3) その他

5. 議事概要

○建設コンサルタント業務等における入力ミスの再発防止策(案)、報告書(案)について、事務局から説明後、意見交換を行った。

○再発防止策(案)については、以下の意見があった。

- ・実際のシステム改修の際には、業務フローの見直しを行うことが効果的であり、再発防止策に記載した内容に固執することなく柔軟に最適なシステム設計を行うべき。
- ・システム設計については、国土交通省が主体性をもって対応するべき。
- ・再発防止策については、個別相談で議論した各委員の意見が反映されており、妥当。速やかに実行することを期待する。

○報告書(案)については、以下の意見があった。

- ・有識者委員会として実施したことと、事務局が実施したことの記述が混同していることから、内容の精査を実施すること。
- ・委員会とは別に、各委員と個別に複数回議論を積み重ねたことも、報告書に明記するべき。
- ・「1週間以内に再登録」という期間目標は、有識者委員会として決めるものではなく、委員会としては、「速やかに」とするべき。
- ・「実際のシステム改善の際には、再発防止策に記載した内容に固執することなく柔軟に最適なシステム設計を行うべき」との意見は報告書本文に明記するべき。

○報告書の字句の修正について、別途各委員に確認した上で、委員長に一任することとなった。

以上